



発行：多治見市交響楽団後援会事務局 〒507-0814 多治見市市之倉町9丁目30-4 TEL0572-22-3893

第21回定期演奏会は笠原公民館アザレアホールにて

厳しかった今年の夏もようやく終わり、過ごしやすい季節がやってまいりました。後援会の皆様には、格別のお引き立てにあずかり、厚く御礼申し上げます。

さて、多治見市交響楽団も日頃より練習をかさねておりますが、気が付けば、もう秋の定期演奏会が間近に迫ってまいりました。第21回を迎える今年は、会場を笠原中央公民館 アザレアホールに変更して、ベルリンよりチェロ奏者アンドレアス・ティムさんを迎えてのハイドンの「チェロ協奏曲 第1番ハ長調」をはじめ、モーツァルトのオペラ「フィガロの結婚」序曲、ベートーヴェンの「交響曲 第7番イ長調」を演奏します。ぜひとも、笠原のアザレアホールまで足を運んでいただき、交響楽団の1年間の成長した姿をご覧いただきたいと思っております。

今後とも、交響楽団、後援会が一体となってより充実した演奏活動に努力していきたいと考えております。引き続き、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成22年10月吉日

多治見市交響楽団後援会

会長 川村美富

第21回多治見市交響楽団定期演奏会

プログラム
 モーツァルト作曲 オペラ「フィガロの結婚」序曲
 ハイドン作曲 チェロ協奏曲 第1番 ハ長調
 ベートーヴェン作曲 交響曲 第7番 イ長調

指揮：菰田 勝

チェロ独奏：アンドレアス・ティム（ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団）

管弦楽：多治見市交響楽団

- ◆日時：平成22年11月28日(日)13:30 開場 / 14:00 開演
- ◆場所：多治見市笠原中央公民館 アザレアホール
- ◆主催：多治見市文化会館
- ◆助成：財団法人岐阜県教育文化財団
- ◆後援：多治見市交響楽団後援会、多治見市、多治見市教育委員会
 多治見市文化振興事業団、陶都楽友協会、中日新聞、東濃新報

多治見市交響楽団団長よりご挨拶

日増しに秋も深まるようになりました。会員様には多大なるご支援、ご理解を賜り誠に有り難うございます。

さて、11月28日に開きます第21回定期演奏会は、私ども多治見市交響楽団にとって初めてすぐめの演奏会となりました。今回は私が団長に就任しての初めての定期演奏会であり、定期演奏会としては初の笠原中央公民館アザレアホールでの小編成による管弦楽の演奏です。そして、多治見市交響楽団初の外国人ソリスト、アンドレアス・ティム氏をお迎えすることができました。

プログラムは、皆様もよくご存知の作曲家モーツァルト、ハイドン、ベートーヴェンのお馴染みの名曲を取り上げました。

来年2月20日には、多治見市文化会館で創作オペラ「オリベ焼文様」を催します。

両演奏会共、皆様方に楽しんで頂ける様、団員一同努力して参りますので多数のご来場を賜りますよう宜しくお願い致します。

多治見市交響楽団団長 片山健二

第21回定期演奏会指揮者・ソリストご紹介

◆指揮者：菰田勝先生

多治見市交響楽団との共演歴は長く、1994年の第5回定期演奏会に副指揮としての来団以来、1998年の第9回から2004年の第15回までの定期演奏会や数多くの市民文化祭で指揮をしていただいています。創立時の指揮者、河津政實先生と並び、多治見市交響楽団とは最も関係の深い指揮者のお一人です。練習では、技術的・音楽的な指示だけではなく、アンサンブルの基本などきめ細かい指導をいただき、また、時折、分かりやすいたとえ話や冗談などで団員を和ませてくれています。ことしの春の市民文化祭に続き、先生のご指導の下、いい演奏ができるように団員一同気合いを入れて練習に励んでいます。

愛知県立芸術大学を卒業後、同大学院作曲科を修了。作曲を故石井勲、小林秀雄、保科洋、故兼田敏の各氏に師事され、現在、愛知県芸術大学非常勤講師にて、管弦楽法・編曲法をご指導されています。

◆ソリスト：アンドレアス・ティム氏

第21回の定期演奏会でのプログラムを検討している途上で、菰田先生ならびにお知り合いの演奏家からのご紹介によってティム氏とのチェロ協奏曲での共演が実現しました。多治見市交響楽団としては、過去に外来のソリストとの共演というのは例がなく、初めての試みであり、また、それ故にプレッシャーも大変感じているところです。また、今回の演奏会は小編成でのオーケストラということもあって、オーケストラ側が普段以上に緊張する演奏となりそうですが、昨年の第20回定期演奏会でのブラームス「ドッペル・コンチェルト」のように、緊張しつつもいい演奏となるように心掛けたいと思います。

1975年、ドイツ生まれ。ライプツィヒとリュールベックの音大で学ばれ、2002年にベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団の準首席奏者に就任され、室内楽でも意欲的に活躍中です。

第21回定期演奏会：ベートーヴェン 交響曲第7番

ベートーヴェンは9つの交響曲を作曲しています。今回定演で演奏するのはその7番目で、通称「ベト7」と呼ばれています。

よく知られているのは、第3番「英雄」、第5番「運命」、第6番「田園」、第9番「合唱」ですが、この第7番も、最近TVドラマ「のだめカンタービレ」のオープニングで使用されてから一躍注目されるようになりました。

この曲の特徴は何といても生命力あふれたリズムで、リストは「リズムの神化」、ワーグナーは「舞踏の聖化」と言っています。躍動感に満ちたリズムが全曲を貫き、運命を吹きとばすようなたくましさで強烈なエネルギーの爆発が大きな魅力となっています。停滞気味な現在の日本にまさに「うってつけの曲」ではないでしょうか。

リズムに乗り遅れることのないよう、私たち団員も精一杯演奏したいと思っています。

どうぞ「ベト7」（納豆7粒という意味ではないですよ！）をお楽しみに♪

多治見市交響楽団副団長 松尾隆

多治見市交響楽団より活動のご報告

第43回多治見市市民文化祭（平成22年5月16日～6月27日）

6月27日(日)、管弦楽・新世紀合唱団の部で演奏いたしました。フランスの楽曲で統一し、特にメインのフォーレ「レクイエム」では音づくりに苦勞を重ねましたが、菰田先生のご指導のもと、ソリストである加藤利浩さん(ボーイソプラノ)、能勢健司さん(バリトン)、多治見少年少女合唱団、多治見新世紀合唱団と共に大変充実した演奏をすることができました。当日は788名もの方のご来場を賜りまして、ご好評をいただき、また、後援会からも多数のご声援・ご入場をいただきまして、誠にありがとうございました。

◆平成22年6月27日(日)「第43回多治見市市民文化祭 管弦楽・新世紀合唱団の部」での演奏



ベルリオーズ 「ラコッツイ行進曲」



フォーレ 「レクイエム」

多治見市交響楽団の今年度の予定

第21回定期演奏会

◆平成22年11月28日(日) 開場：13:30、開演：14:00

◆場所：笠原中央公民館 アザレアホール

※ 詳細は同封のチラシをご覧ください

創作オペラ「オリベ焼文様」古田織部と妻せんんの愛と炎の物語

●原作・台本：野老比佐子、作曲：中澤道子、指揮：河津政實、演出：池山奈都子

◆平成23年2月20日(日) 開場：13:30、開演：14:00

◆場所：多治見市文化会館 大ホール

交響楽団をお手伝いして

モズが梢で、キチキチとさえずり縄張りを主張するところとなりました。

昨年の秋、団員のみなさまや後援会のみなさまに、温かくお迎えいただいてから早くも1年が過ぎました。小生の仕事として渉外に専念し、多くの方々に新会員となっていただくことができました。本当にありがとうございました。

さる、4月18日のオペラ公演発表セレモニー・コンサートでは、多治見市交響楽団の演奏がすばらしかったと、巷のあちこちでお声を聞くにつけ、後援会の仕事をさせていただける幸せを感じております。

ただいま団員のみなさまは、11月28日(日)の定期演奏会に向けて、新しい団長の下に、毎週末の夜に練習に励んでおられます。また、来春の2月20日(日)に上演される、たじみ市民オペラの会による《創作オペラ オリベ焼文様 吉田織部と妻せんんの愛と炎の物語》の練習もあわせて行っておられます。

これからも、川村会長・片山団長のご指示のもと、クラシック音楽を通じて地域文化の振興と、まちづくりに邁進される団員のみなさまが、安心されて日夜練習に励まれ、いい音をだせるよう、お手伝いをさせていただき所存でございます。

どうか団員のお方も後援会のお方も、よろしくお願い申し上げます。

後援会事務局 土本英雄

後援会事務局からのお知らせ

後援会会員の皆様、日頃からのご支援誠にありがとうございます。

交響楽団は、春の多治見市民文化祭、秋の定期演奏会等地域の文化活動に定着化してまいりました。皆様からいただいております会費につきましても、これら地域に密着した活動の助成として有効に活用させていただきます。今後とも後援会活動にご支援をお願いいたします。

交響楽団の更なるご活躍を支援していくため、会員の皆様からも、お友達やお知りあいの方々に、ぜひ後援会活動にご協力いただけますよう、ご紹介くださりたくお願い申し上げます。下記連絡先までご連絡いただければ幸いです。

多治見市交響楽団後援会事務局
〒507-0814 多治見市市之倉町9丁目30-4 土本英雄 Tel: 0572-22-3893 (FAXも同じ)

交響楽団の活動状況は、下記のホームページでご覧になれますのでご利用ください。

<http://www.tajimi-orchestra.jp/>

今後とも多治見市交響楽団をよろしくお願い申し上げます